

## 本日、林市長が、 菅 官房長官、北村 内閣府地方創生・規制改革担当大臣、 加藤 厚生労働大臣、上野 文部科学副大臣へ 提案・要望を行いました

本日（7月10日）、林市長が、菅 義偉 内閣官房長官、北村 誠吾 内閣府地方創生・規制改革担当大臣、加藤 勝信 厚生労働大臣、上野 通子 文部科学副大臣に対して、国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

### 1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
11時45分 ～12時00分	内閣府 北村 誠吾 地方創生・規制改革 担当大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の緊急対策に関する財源措置</li> <li>地方分権改革の推進</li> </ul>
13時10分 ～13時25分	厚生労働省 加藤 勝信 厚生労働大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策の強化</li> <li>医療的ケア児・者等への切れ目ない支援の充実</li> </ul>
14時30分 ～14時45分	文部科学省 上野 通子 文部科学副大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな劇場整備の実現</li> <li>持続可能なGIGAスクール構想の実現に向けた支援の拡充</li> </ul>
16時30分 ～16時40分	内閣官房 菅 義偉 内閣官房長官	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市の提案・要望（全体説明）</li> </ul>

※厚生労働省、文部科学省では、今回の提案・要望内容に関連して、九都県市首脳会議を代表して「医療的ケア児・者への切れ目ない支援の充実について」の提言書を、併せてお渡ししました。

### 2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



（北村 誠吾 地方創生・規制改革担当大臣）



（加藤 勝信 厚生労働大臣）



(上野 通子 文部科学副大臣)



(菅 義偉 内閣官房長官)

### 3 林 文子 市長コメント

このたび、来年度の政府予算編成に向けて、「新型コロナウイルス感染症対策の強化」など新型コロナウイルス関連の10項目をはじめ、横浜市が直面する課題解決や持続的な成長につながる政策、国の積極的な財政支援が必要な政策について、提案・要望をいたしました。

**北村 誠吾地方創生・規制改革担当大臣**には、「5月の横浜市・指定都市市長会の強い要望が、補正予算の後押しになりました。今回も市民の生活に関する提案は大切に組み込んでいきます。」とのコメントをいただきました。

**加藤 勝信厚生労働大臣**には、新型コロナウイルス感染症対策に関して、「国・都道府県・指定都市等の感染症対策における権限については、様々なご意見をいただいております。一度総括し、課題を議論したい。」とのコメントをいただきました。また、医療的ケア児・者等への支援については、「横浜市は先駆的な取り組みをされている。いただいた提案をしっかりと受け止めます。」とのコメントをいただきました。

**上野 通子文部科学副大臣**には、新たな劇場整備の実現に関して、「マネジメント等ソフト面を中心に支援をしていきます。」とのコメントをいただきました。

**菅 義偉内閣官房長官**には、今回の提案・要望内容をしっかりと受け止めていただきました。

新型コロナウイルス感染症については、「感染症対策の強化」と「経済再生の実現」を両輪でしっかりと回していかなければなりません。感染の再拡大を警戒しつつも、一刻も早く、社会経済活動を回復軌道に乗せていくためには、国と地方の連携が不可欠です。

横浜市は、このたびの政策提案・要望の実現を通じて、より一層、国と連携し、日本最大の基礎自治体としての役割と責任を十分に果たせるよう、全力で取り組んでまいります。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2019teian.html>

お問合せ先

政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-2109